



「家庭教育を実践する日」

News Letter

令和8年7月号

●ご家庭で簡単に実践できる取組を毎月紹介しています。

子どもを育てる地域の「つながり」

“挨拶ひとつ”で、地域がつながる

子ども：「おはようございます」

地域の人：「おはよう！いつもさわやかな挨拶、ありがとう！」

朝の登校時に目にする光景です。挨拶は、ささいなことかもしれませんが、人と人をつなぐ大切な行動です。

子どもたちは、学校や地域の行事などで、地域の方々と接する機会が多くなってきています。そのような経験を通して地域のことを学び、地域に愛着をもつことを目指しています。

少子高齢化が進む中で、これからの地域の担い手を育てる必要があります。そこで、若い世代も巻き込んで地域づくりを見直していこうと考えられています。

子どもの「居場所」の大切さ

子どもたちは学校や家庭以外にも、子ども会、自治会、クラブ活動にかかわる団体、習い事など様々な団体に所属し、活動しています。どれも子どもの「居場所」となり得るところです。

もちろん地域も「居場所」の1つとなり得ます。「居場所」は、孤立を防ぎ、自己肯定感や人と関わる力を育み、子どもの健やかな成長と未来を支える役割を担っています。

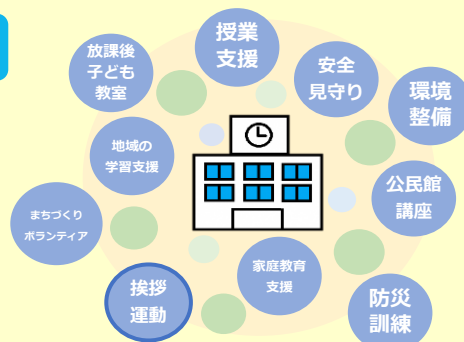
「コスパ」、「タイパ」等、効率求められる世の中ですが、人と人とのつながりは今後も重要です。例えば、災害時の共助は、日頃の人々のつながりがあってこそ力を発揮します。防犯でも地域のネットワークが有効に働くとされています。

地域が子どもたちの「居場所」となるよう、まずは日頃の挨拶で、地域のネットワークを広げてみませんか。

「地域と学校がつながり」身近にたくさんありませんか？

地域学校協働活動

地域と学校が目標を共有し、地域全体で子どもたちの成長を支え、誰もが豊かに生きる地域づくりを進める様々な活動



コミュニティ・スクール

「学校運営協議会」という地域住民等の意見を反映させるための組織を設置している学校

Q. 身近にある「地域学校協働活動」や「居場所」を、家族で3つ出し合ってみましょう！

●家庭教育を実践する日とは？

「家庭の日（毎月第三日曜日）」と「早く家庭に帰る日（8のつく日）」を合わせた日です。7月は8日、18日、19日、28日です。

●家庭教育に関するご相談は

岐阜県 県民生活課 生涯学習係
TEL 058-272-8752

このNewsLetterは
岐阜県HPにも掲載しています。

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/13009.html>

